

# 2022年11月8日：アメリカのすべての選挙が終わる日

2022年の選挙日は米史上、最後の選挙日

SOTN

November 4, 2022

まだ明らかになっていないかもしれないが、米国人は、この国家の最後の選挙日に、急速に近づきつつある。

明かに盗まれた 2020 米大統領選挙が、アメリカの国家全体を通じて、このような腐臭のする傷を残したので、その膨れ上がったおできは、当然、この 2022 選挙サイクルの間に、はじけるだろう。

選挙人の半分以上が、最も強力な政治的「ガス灯」（徐々に人を思考不能にする）作戦にさらされ、2年続けて、すべてのアメリカの制度がそれに成功したとすれば、選挙日の暴発以外の何が期待できるだろうか？そこには、かつてなかった選挙後の復讐が含まれるであろう。

CIA のモッキングバードは、あまりにも厚顔で傲慢、向こう見ず、そしていわゆる「占拠否定者」に対する彼らの攻撃が、あまりにも悪意あるものなので、それはバックファイアを起こさずにはいない。今がそのときだ。

**その「ビッグタイム」は今だ！**

**実際、民主党は 2020 年の選挙サイクルで、無数の投票を盗んだことが決定的に明らかになっているというのに、どうして 2022 中間選挙を、行うことさえできるのだろうか ?!?!?**

彼らは、選挙人制度全体を詐欺のないものにしようとする意思を示さず、理解できる選挙改革をまともに試みようとする政治的な誠意さえ、全くないのだから、それは文字通り、完全に反対方向へ行ってしまったのだ。民主党は実際、完全に手の付けられない、完全な選挙詐欺と選挙犯罪を、これまでにないやり方で、やってしまったのである。

**保証された選挙日とは、全く呆れ果てた話だ!!**

そうでないとどうして言えるだろうか？——民主党が、これほど自棄的になってあらゆる選挙を盗み、彼らの正真正銘の犯罪シンジケートの、最終的な崩壊を避けようとしているのを見れば。

したがって我々が目撃しようとしているのは、莫大な数量の選挙スチール未遂が、この11月8日には、アメリカの歴史で行われることである。

## 右派対左派

この厳しい現実を見るならば、その結果はたった一つしかない——**最終的な選挙制度の崩壊**である。それは2024年の選挙戦を、民兵や軍団の決定に委ねることになる。

## なぜか？

なぜなら、狂乱の者たちから成る左派は、完全に塹壕に閉じこもり、彼らの選挙日の多くのスチールが未遂に終わった後では、一寸たりとも動かないであろう。それはわかっていることではなからうか？

そして、今度、歴史上初めて、右派が完全に冷静に対応し、この民主党の犯罪的な騒動に対して、これまでなかった、国家的基盤を揺るがすようなやり方で、行動に出るであろう。

民主党がこれまで、我慢に我慢を重ねてきたことは、多くの人々が〔ヨブ記〕のヨブのような、忍耐力をもっていることを証明した。もちろん、議会におけるRINO（名前だけの共和党）たちは、彼らがどこまでも謀反と裏切りを演じてきたことを考えれば、恐ろしく、かつ嫌悪すべき者たちでしかない。

しかし、この歴史上もっと重要な中間選挙に、賭けられたものが何かを考えるならば、右派は行動しなければならず、決然と行動すべきである。

## 何が本当に賭けられているのか？

**アメリカ共和国の連続性——これがすべてだ!!!**

共産主義の支配する民主党は、自分たちが、完全に裏切り者の、NWO グローバリスト・アジェンダを実現するためには、上院と下院の両方に勝たねばならないことを知っている。そしてこの世界のどんなものも、これら逆賊どものボルシェビキを止めることはないであろう… ただ我々の間で、正義の愛国主義者によってしか形成されない、圧倒的な、それを押し返し覆す、勢力をもつほかには。

## 選挙 PTSD (心的外傷ストレス障害)

ところで、この選挙をこれほど爆発性の、これほど強烈な、これほど不安定に危険な、可燃物にしているのは、…この政治的な陣営の両サイドが、共に、選挙 PTSD のそれぞれの形によって、著しく苦しんでいるからである。

左翼は、今日に至るも、精神状態を完全に、サイコ社会的に工作されており、「トランプ精神異常シンドローム」(TSD) の考え得る最悪の症状に罹っている。本当に、これら執拗なリベラルたちは、実際に、精神病のように病的であり、情緒的に心を病み、心理学的に修復不能なダメージを受けている。この精神を、歯止めの利かない、国家的な、タヴィストック・レベルの、マインドコントロール・プログラムの陰謀にかけ、彼らの小さな心を文字通りハイジャックするでしょう。そこではしたがって、共和党が、下院や上院、または両院を占めるという可能性は、全くあり得ないことになり、すべては崩壊の状態となる。ドナルド・トランプが、現実に下院議長に任命されるなどということは、かりに共和党幹部が多数派を握ったとしても、彼らを永遠に半狂乱にするだろう。

一方、右派について言えば、これら善人たちは、かつてない、非常に長引いた政治的「ガス灯」作戦によって、たえずテロにさらされ、トラウマを負わされてきた。犯罪的で、常にごまかしの巧みな主流メディアは、彼らを「選挙否定者」だと悪者にしているが、それは彼らが、2020年選挙が完全に盗まれたものだと知っているからである。否定しようのない固い証拠が、あまりにも有無を言わさぬものなので、NWO グローバリストたちは、あらゆる選挙を否定する愛国者たちに、ホースの水をぶっかけて応じ、公的・私的な心理作戦を行っている。これこそ、**あなたに対する大規模な心理作戦である!** そしてこの「ガス灯」が、彼らの黒魔術をやってみせればみせるほど、ますます右派が激怒するのは当然である。

そこで分かってくることは、ここにあるのは、巨大で比較できないほどの「通じ合うことの不能」である。そして、人々が互いに全く通じ合うことができず、共和党の完全な破壊ほど重大なことが、そこに賭けられているとすれば、事態はいとも簡単に地獄へ落ちるしかない——急速に!!

## 結論

結論はたった一つしかない：我々はやがてみんな、アメリカ史上、最後の選挙を目撃するだろう。この論文の題が言っているように：

### 2022年11月8日： その選挙の日はすべての選挙日の終わりとなる

いったいどうして、2024年の米大統領選挙が、これほどの明らかな詐欺と、選挙不正と、投票者のごまかしと、選挙人犯罪によって、2020と2022年の選挙サイクルの間に、民主党によって犯されたのだろうか？

**民主党にとって選挙日は、流血の日となるだろう、  
もし民主党が、アメリカ全土を通じて  
見えているあらゆる選挙を盗むことをやめなければ。**

全世界は、今、民主党は、堂々とこれを盗むこと以外に、選挙に勝つ方法がないことを知っている。したがって、**赤い津波**がアメリカに襲いかかり、これらのスチールをやめさせたときには、大規模な変化が起こるだろう。

しかし、愛国運動は、極端に自暴自棄的な民主党を考えれば、これまで以上に警戒しなければならない。

**今、民主党が、国家全体に押し寄せつつある、巨大な赤い津波を止めるために  
取れる道は、ただ一つしかない…**

——以上

#### [訳者 Greatchain 注]

世界がどうなるにせよ、我々一人ひとりが、腹をくくらねばならぬ時がやってきた。3～4日ごろから、「中間選挙のフェイク阻止」と称して、フェイスブック、ツイッター、YouTubeの投稿が、次々に削除され始めている。政治的な内容はその過激さの程度に関わらず、すべて（ウクライナ記事は、ウ国の側に立つかぎり残存）、また、私の愛読する心霊現象の研究と「検証」なども含め、すべて消されてしまった。

新聞が「フェイク」と言っているのは、バイデン側・グローバル犯罪集団を批判する、正義の人々のことである。デイヴィド・アイクなどは、「テロリスト」に指定されたようである。世界の不正を正そうとする人々が、人民の敵となっている。中間選挙の結果がどうなるかは、全くわからない。しかし結果次第では、メディアはもうこれ以上、ウソをつけなくなるはずである。観劇を楽しみにすることにしよう。